

元気ないきいきいき

active senior life 291

武田義博さん

(70歳・西山台)

やっぱり、人間汗まみれになつて働くことが大切ですね。頑張れるのは今のうちだと思つて毎日を過(すご)しています。



退職後、終の棲家にと長年暮らした高石市から和歌山に移りましたが、堺に住む子どもたちのこともあり、このまちに「何もしなかつたら駄目ですね。毎日家で過(すご)していると何かしないといけないと思うようになりました」

65歳まで働き、これまで外作業に携わったことがなかった武田さん。頭によぎったシルバー人材センターへ飛び込みました。初めの頃は、作業中に熱中症になりかけたことも。

「シルバーの仕事はこんなに大変なのかと感じました。でもね、皆さん本当に元気なんです。70歳を越えても多くの方が活躍しています」

シルバー人材センターでは、剪定、草刈り、草引きと担当が分かれており、武田さんは草引きを中心に、依頼を受けた個人宅やあらかじめ割り振られた公園で作業しています。

「公園の草引きでは、かがんだり、腹ばいになつたりと大変な部分もありますが、身体が目に見えて丈夫になりました。以前は風邪をひいたりしていたのですが、ここ4・5年、全くひいていません。やっぱり、人間、汗まみれになつて働くことが大切ですね。働く中で、いろいろな人と仲良くなり、話をするので楽しみを感じるようになりました。だいたい同じ年代の方がいて、気の合う仲間巡りに合せて」

穏やかに語る口ぶりからは、一日一日を大切に過(すご)されているのが伝わります。

「歳をとるにつれて、庭をいじったり、きれいにしたときの満足感を得るようになり、仲間とああでもないこうでもない話をします。給料をもらつて、孫のために遣(は)つたり、旅行したりと楽しみもあります。頑張れるのは今のうちですね」

これからの時期、次から次へと仕事の依頼があり、毎日作業をすることも。

「それでも辛さだけではない、楽しみがあるから続けられています」

武田さんの継続は、大阪狭山に暮らす人の笑顔につながっています。

熟年大学特別講座受講生募集

「王朝日記の世界」をテーマに、夏・秋・冬にかけて合計15回の特別講座を開催します。

夏期特別講座として、後深草院二条の自伝的作品」とはすがたり」を取り上げます。

とき 6月7日・21日・28日・7月5日・12日の月曜日(全5回)、午後1時30分～3時 ところ 市役所南館・講堂 対象 市内に住んでいるおおむね60歳以上の人 講師 菊博文さん/大阪総合保

育大学参与 受講料 3000円(資料代を含む) 定員 30人(先着順) 申し込み はがきに「熟年大学夏季特別講座受講」と郵便番号・住所・名前(ふりがな)・生年月日・電話番号を書いて、〒589-0005 狭山一丁目862-5 熟年いきいき事業実行会事務局。10日(月)必着 問い合わせ 熟年いきいき事業実行委員会事務局 ☎366-8899

介護予防講座

認知症・転倒・尿失禁などの基礎知識を、体を動かしながら学びます。

とき 6月3日(木)・17日(木)午前10時～11時30分 ところ 社会教育センター・会議室 講師 介護予防運動指導員 参加費 500円/1回 定員 20人(先着順)

持ちもの 動きやすい服装、飲みもの 申し込み 社会教育センター、市立公民館、市役所社

会教育グループで配布する申込書を各窓口へ直接。または、はがきに郵便番号・住所・名前(ふりがな)・年齢・電話番号・ファクシミリ番号を書いて、〒589-0013 茨木東二丁目306-4 社会教育センター。ファクシミリ(☎368-0121)も可。25日(火)必着 問い合わせ 社会教育センター ☎368-0121

福祉センター閉館日
さやま荘/3日祝・4日祝・5日祝・9日祝
さつき荘/3日祝・4日祝・5日祝・8日祝・9日祝・22日(土)・23日(日)・30日(日)